

## 事業計画書

ゾ ー ン 名	北部全域	計画No.	1	計画期間	平成17年度～平成21年度 (5年間)
テ ー マ	産業振興のための基盤整備			対象地域	名護市、国頭村、大宜味村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村
テーマの内容	<p>沖縄県は国内で唯一の離島県であり、豊かな自然環境、独特の文化・芸能を有していることから、観光地として人気が高く年々観光客数が増大してきている。特に、北部地域には数多くの観光・リゾート施設が立地するとともに、青い海・青い空と謳われるように豊かな自然が残されていることから、観光地として人気の高い地域であるが、それらを有効に活用するための基盤整備が遅れている。</p> <p>また、北部振興事業等により産業振興の具体策となる事業を推進し、国立沖縄工業高等専門学校やIT関連企業等が集積するとともに、地域資源を活用した地域特産品加工施設等が整備され、地域産業が育成されつつあるが、それら産業の成長を後方から支援する基盤整備が不十分であり、産業の振興に大きな影響を与える物流の円滑化を図るための道路整備及び港湾整備を実施する必要がある。</p> <p>このため本計画では、「やんばる」の豊かな自然環境を保全・活用しつつ、旅行者が安全かつ円滑に目的地に到達でき、北部地域の住民が生活の中心である名護市街地へ安全かつ快適に往来可能となるようアクセス道路の改良等を推進する。また、船舶航行・荷役の安全性の向上を図るための防波堤、地域住民や観光客が快適な船旅ができるような旅客待合所や係留施設、小型船等が安全に停泊できる船揚場、船舶利用者が安全に乗降できる浮棧橋等の港湾整備を集中的に実施することにより「産業振興のための基盤整備」を図るものである。</p>				
成果目標	<p>交通基盤の整備により交通利便性を向上し、産業振興に資する。</p> <p>北部圏域の平成14年度一人当たり市町村民所得：1,881千円          北部圏域の平成14年度市町村内純生産額：260,916百万円</p>				
アウトカム指標	<p>道路事業：中心都市まで30分以内で安全かつ安定的に走行できる人の割合 現況値「69.0%」 目標値「76.6%」          道路利用者の満足度 現況値「2.9」 目標値「3.3」</p> <p>港湾事業：より安全に港を利用できる利用者数 現況値「114万人」 目標値「143万人」</p>				
対象事業	] 対象となる事業は概ね以下のとおりであり、このうちから毎年度の事業計画を策定する。				

No.	事業名	新規/継続	事業主体	種別	事業概要 (概略の工事量を記入する)	概算事業費 (国費ベース) (千円)	事業の必要性
1-1	外廓線街路整備事業	継続	名護市	道路	延長 L=780m 幅員 W=15m 用地購入 A=9,736m <sup>2</sup> 物件補償 建物42軒	1,936,800	国道58号バイパスから県立北部病院、広域図書館等の広域行政機関へアクセスする道路について、沿道の緑化等による魅力ある快適空間を創出し、回遊性の高い交通ネットワークの形成を図る。
1-2	大西線街路整備事業	新規	名護市	道路	延長 L=1,050m 幅員 W=16.0m 用地購入 A=14,610m <sup>2</sup> 物件補償 17件	999,600	名護市の中心市街地から羽地地区へアクセスする道路(道路事業との一体的な整備が必要)について、国道58号等における交通渋滞の緩和することにより、北部地域の活性化を図る。
1-3	大西線道路改築事業	新規	名護市	道路	延長 L=2,260m 幅員 W=9.0m 用地購入 A=20,340m <sup>2</sup> 物件補償 4件	684,000	名護市の中心市街地から羽地地区へアクセスする道路(街路事業との一体的な整備が必要)について、国道58号等における交通渋滞の緩和することにより、北部地域の活性化を図る。
1-4	為又1号線道路改築事業	新規	名護市	道路	延長 L=730m 幅員 W=11.0m 用地購入 A=11,550m <sup>2</sup> 物件補償 6件	840,800	県道名護本部線・市道志味屋線の交差点から北部における商業集積地、名桜大学へアクセスする道路について、付け替え整備することにより国道58号交差点の渋滞緩和を行い、利便性の高い快適な交通ネットワークの形成を図る。
1-5	豊原3号線道路改築事業	継続	名護市	道路	延長 L=285m 幅員 W=14.0m 用地購入 A=1,509m <sup>2</sup> 物件補償 8件	264,800	市道辺野古坂線から国立高専やIT関連の企業集積地等へアクセスする道路について、シンボル道路として亜熱帯特有の街路樹等を植栽し、地域の顔として快適な交通ネットワークの形成を図る。
1-6	半地鏡地海岸線道路改築事業	継続	国頭村	道路	延長 L=780m 幅員 W=9.25m(2車線) 現道拡幅、歩道設置 橋梁 L=57.0m	398,000	国道58号から国頭村における海浜リゾートや生涯スポーツ、農林水産業等の拠点施設の集積地へアクセスする道路について、幅員狭小による隘路を解消するとともに、排水施設・歩道整備を行い、魅力的で安全性が高く、施設間の連携を強める交通ネットワークの形成を図る。
1-7	辺土名奥間線道路改良事業	新規	国頭村	道路	延長 L=1,700m 幅員 W=9.0m 用地購入 A=3,800m <sup>2</sup>	133,200	国道58号から国頭村における森林観光拠点である森林公園等へアクセスする森林に囲まれた道路について、幅員狭小、急カーブによる大型車両のすれ違いが困難な隘路箇所待避所設置等の局部改良を行い、自然景観に配慮した安全走行可能な交通ネットワークの形成を図る。

No.	事業名	新規/継続	事業主体	種別	事業概要 (概略の工事量を記入する)	概算事業費 (国費ベース) (千円)	事業の必要性
1-8	仲宗根運天線道路改良事業	継続	今帰仁村	道路	全体延長 L=1,270m 幅員 W=9.25m 用地購入 A=7,123m <sup>2</sup>	70,600	村道勢理客線から世界遺産である今帰仁城跡やリゾートホテル、運天漁港へアクセスする道路について、通常事業で整備した区間に引き続き、幅員狭小による大型車両のすれ違いが困難な隘路を解消することにより、既存道路とのネットワークを強化し、安全性の高い快適な交通ネットワークの形成を図る。
1-9	瀬17号線道路改良事業	新規	本部町	道路	延長 L=330m 幅員 W=7.25m 用地購入 A=1,730m <sup>2</sup> 物件補償 作物	58,200	県道瀬底健堅線から農地を通過し、ゴルフ場・海水浴場へアクセスする道路について、幅員狭小による隘路を解消することにより、安全性の高い快適な交通ネットワークの形成を図る。
1-10	山里屋比久線道路改良事業(前屋比久原地区)	新規	本部町	道路	延長 L=600m 幅員 W=7.25m 用地購入 A=2,700m <sup>2</sup> 物件補償 作物	75,000	県道115号線を起点に町道野原赤道線にアクセスする道路のうち、野原、山里集落の生活道路、喫茶店等が立ち並ぶ区間について、幅員狭小、線形不良による隘路を解消することにより、安全性・利便性の高い交通ネットワークの形成を図る。
1-11	山里屋比久線道路改良事業(大原地区)	新規	本部町	道路	延長 L=670m 幅員 W=8.00m 用地購入 A=2,490m <sup>2</sup>	133,200	県道115号線を起点に町道野原赤道線にアクセスする道路のうち、山里・野原集落が立地し、国定公園化に向け整備計画を進めている山里円錐カルストが隣接する区間について、幅員狭小、線形不良、急勾配による隘路を解消することにより、安全性・利便性の高い交通ネットワークの形成を図る。
1-12	石川豊原中央線道路改良事業	新規	本部町	道路	延長 L=900m 幅員 W=7.50m 用地購入 A=1,134m <sup>2</sup> 物件補償 作物	106,400	町道16号線から石川・豊原・新里集落等へアクセスする道路について、幅員狭小、急カーブによる隘路を解消することにより、安全性の高い快適な交通ネットワークの形成を図る。
1-13	名護地区連続照明灯整備	新規	国直轄	道路	連続照明灯整備工事 L=1.6km	114,000	日当たり交通量が25,000台以上で、事故発生件数も多い一般国道58号の名護市大北～宮里区間において、連続照明灯を整備することにより、夜間の事故発生率の軽減、さらには道路状況・交通状況を把握する視覚環境を確保し、快適な歩行者(観光客・地域住民)空間の形成による豊かな交流圏の創出を図る。
1-14	歩道等バリアフリー整備事業(バス上屋等整備)	新規	国直轄	道路	バス上屋設置工事 30基	85,500	一般国道58号及び一般国道329号に設置されているバス停において、利用者の利便性・快適性(風雨・直射日光対策)を向上させる上屋を設置することにより、快適な公共交通利用機能を充実させ、“やんばる型”観光の形成を図る。

No.	事業名	新規/継続	事業主体	種別	事業概要 (概略の工事量を記入する)	概算事業費 (国費ベース) (千円)	事業の必要性
1-15	本部港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	浮棧橋 防波堤(南) 200m	1,242,000	北部地域の流通、物流、観光等の拠点港湾である本部港周辺では、遊覧船観光やダイビング等が盛んに行われており、港湾利用者の安全性・利便性を高める浮棧橋を整備し、観光の拠点機能の充実を図る。また、石材搬出時における港内静穏度を高めるため防波堤を整備を行い、地域産業を支える機能の構築を図る。
1-16	本部港環境整備事業	新規	沖縄県	港湾	緑地	660,000	沖縄本島北部地域の流通、物流、観光等の拠点港湾である本部港周辺では、遊覧船観光やダイビング等が盛んに行われており、当該港湾南側部分において港湾利用者のための親水・休息空間となる緑地を整備することにより、海洋性レクリエーションの振興を図る。
1-17	伊江港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	小型船だまり(内防波堤、泊地)	189,000	伊江島南側に位置し、伊江村の生活拠点港である伊江港において、港湾の稼働率及び静穏度を高めるための内防波堤を整備することにより、地域産業を支える機能構築を図るとともに、利用者の安全性・利便性を向上させ、“やんばる型”観光の形成を図る。
1-18	渡久地港港湾改修事業	継続	沖縄県	港湾	浮棧橋 旅客待合所 A=500m <sup>2</sup> 小型船だまり(物揚場、船揚場)	504,000	本部町水納島との定期船の母港であり、漁業の拠点となっている渡久地港(本港地区)において、浮棧橋及び旅客待合所を整備し利用者の利便性・安全性の確保、快適性を向上させる。また、小型船だまりを整備することにより、地域産業を支える機能の構築を図る。
1-19	水納港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	小型船だまり(浮棧橋、防波堤、泊地)	522,000	本部半島西方に位置する水納島・水納港において、利用者の安全性・利便性を向上させる浮棧橋、防波堤等を整備し、観光の拠点機能を充実させ、“やんばる型”観光の形成を図る。
1-20	運天港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	小型船だまり(物揚場、船揚場、泊地)	396,000	天然の良港である今帰仁村運天港において、小型船の係留施設不足を解消するため、小型船船だまりを整備し、地域産業を支える機能構築を図る。
1-21	仲田港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	防波堤(内) L=85m 小型船だまり(船揚場、泊地)	558,000	定期船が就航し、地元小型船舶も利用する伊是名村仲田港において、港湾の稼働率及び静穏度を高めるための防波堤、及び小型船だまりを整備することにより、地域産業を支える機能構築を図る。

No.	事業名	新規/継続	事業主体	種別	事業概要 (概略の工事量を記入する)	概算事業費 (国費ベース) (千円)	事業の必要性
1-22	野甫港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	小型船だまり(浮棧橋、防波堤)	702,000	伊平屋島南西部に位置し、伊平屋島・伊是名島を結ぶ連絡船が就航する野甫港において、浮棧橋等を整備することにより、利用者の安全性・利便性を向上させ、両村交流の促進並びに“やんばる型”観光の形成を図る。
1-23	内花港港湾改修事業	新規	沖縄県	港湾	小型船だまり(浮棧橋、防波堤)	522,000	伊是名島北側に位置し、伊平屋島・伊是名島を結ぶ連絡船が就航する内花港において、浮棧橋等を整備することにより、利用者の安全性・利便性を向上させ、両村交流の促進並びに“やんばる型”観光の形成を図る。
全体概要事業費						11,195,100	

事業計画書

ゾーン名	北部全域	計画No.	1	計画期間	平成17年度～平成21年度 ( 5 年間)
テーマ	産業振興のための基盤整備			対象地域	名護市、国頭村、大宜味村、今帰仁村、本部町、恩納村、伊江村、伊平屋村、伊是名村
関連事業					
No.	事業名	事業主体	種別	事業概要	備考(関連する対象事業等)
1	一般国道449号 名護バイパス	沖縄県	道路	L=5.4km(4車線)	外廓線街路整備事業 石川豊原中央線道路改良事業
2	外廓線街路整備事業(通常事業)	名護市	道路	L=740m、W=15m	外廓線街路整備事業
3	一般国道449号 本部南道路	沖縄県	道路	L=8.5km(4車線)	外廓線街路整備事業 石川豊原中央線道路改良事業
4	名護第3地区区画整理事業	名護市	区画整理事業	施工地区面積=63.2ha、計画人口=4,800人	大西線街路整備事業
5	志味屋線道路改築事業	名護市	道路	延長=2,460m 幅員=13.5m	為又1号線道路改築事業
6	IT産業等集積基盤整備事業	名護市	非公共	IT関連企業の誘致のための共同利用型の施設整備事業	豊原3号線道路改築事業

No.	事業名	事業主体	種別	事業概要	備考(関連する対象事業等)
7	一般国道331号 二見バイパス	沖縄県	道路	L=2.3km(2車線)	豊原3号線道路改築事業
8	半地鏡地線改築事業(交付金事業)	国頭村	道路	L = 530m、W = 9.25m	半地鏡地海岸線道路改築事業
9	エコスポレクゾーン整備事業	国頭村	非公共	陸上競技場、野球場、多目的広場	半地鏡地海岸線道路改築事業
10	パークゴルフ場等整備事業	国頭村	非公共	パークゴルフ場整備	半地鏡地海岸線道路改築事業
11	林業構造改善事業(森林公園)	国頭村	公園	宿泊施設、公園案内版、星座観測版 親水施設、駐車場、アスレチック、浮棧橋	辺土名奥間線道路改良事業
12	運天漁港漁場機能高度化事業	今帰仁村	漁港	外郭施設、係留施設、水域施設、輸送施設	仲宗根運天線道路改良事業
13	今帰仁健康海岸プロジェクト	今帰仁村	非公共	ウップマビーチへのアプローチ道整備、案内ガイドの養成等	仲宗根運天線道路改良事業
14	沖縄海岸国定公園計画	本部町	公園	山里円錐カルストの理活用計画 園地、宿舎、野営場、案内所、植物園	山里屋比久線道路改良事業(大原地区)
15	名護地区連続照明灯整備(通常事業)	国直轄	道路	照明灯設置	名護地区連続照明灯整備

No.	事業名	事業主体	種別	事業概要	備考(関連する対象事業等)
16	本部港整備事業	沖縄県	港湾	本港地区:小型船だまり(泊地、岸壁、港湾施設用地) 塩川地区:防波堤、泊地	本部港港湾改修事業 本部環境整備事業 伊江港港湾改修事業
17	伊江港整備事業	沖縄県	港湾	防波堤(内・東・西)、航路泊地、防波堤撤去	伊江港港湾改修事業 本部港港湾改修事業
18	運天港(上運天地区)整備事業	沖縄県	港湾	道路、船揚場、岸壁、港湾施設用地	運天港港湾改修事業 仲田港港湾改修事業
19	前泊港整備事業	沖縄県	港湾	防波堤(北・沖)、航路	運天港港湾改修事業 仲田港港湾改修事業
20	仲田港整備事業	沖縄県	港湾	防波堤(内・東)、航路(防波堤撤去)	仲田港港湾改修事業 運天港港湾改修事業

### 事業計画概要図

